

2 【奈良教育大学に望む】

新しい大学像

理事(広報・渉外担当) 奈良新聞社代表取締役 甘利 治夫

地球に存在感を発揮する大学へ

経営協議会委員 株式会社読売奈良ライフ代表取締役社長・編集長 朝廣 佳子

新生 奈良教育大学への期待

経営協議会委員 昭和女子大学 副理事長 前原 金一

4 就職支援室(キャリアセンター)を設置

学長補佐(就職担当) 岡澤 祥訓

5 学生ボランティア出陣式

—奈良市とスクールサポート事業に関する協定書を締結— 学生サービス課

6 【ラボ・レター】

私の研究と研究生の学生との気ままな関係

音楽教育講座・教授 安田 寛

学校と仕事の世界をつなぐ教育の探究

生活科学教育講座・助教授 河崎 智恵

技術主義と理念の相克を超えて

英語教育講座・教授 渡邊 一保

〈主体的な学び〉とは何かを問い続けて

学校教育講座・助教授 片岡 弘勝

CONTENTS

ならやま 2004・秋

8 【ひと・あれ・これ】

子どもたちと共に

鴻巣市立鴻巣南小学校・教諭 笹岡 智聡

すばらしい出会いの数々

天理市立山の辺小学校・教諭 藤原 克巳

今の気持ちを忘れずに

泉州銀行本店営業部 福原 伸子

プロフェッショナルとして

栗東郵便局貯金保険課 藤上 俊樹

10 【留学生レポート】

大切な留学

日本語・日本文化研修留学生 Asypbaeva Asel Nuradinovna
アスィブアエワ アセーリ

私の卒業研究

総合教育課程 環境教育コース4回生 徐 華

11 【附属校園では】

幼稚園 自然がいっぱい?幼稚園

附属幼稚園・園長 前田喜四雄

小学校 長く泳ぐことができる力を—水泳学習—

附属小学校・教諭 石川 元美

中学校 「火星探査」をテーマにした国際交流

附属中学校・教諭 福田 哲也

14 オリピック三連覇

保健体育講座・教授 岡澤 祥訓

15 フォトギャラリー

奈良教育大学 2004年を振り返って

16 大学の仲間たち

自然環境教育センター長 前田喜四雄

奈良教育大学に望む

本学が現在取り組んでいることで、より一層充実させるべき事、法人となり本学に期待する点、本学が地域に果たす役割などのご意見をいただきました。



新しい大学像

理事(広報・渉外担当)

奈良新聞社代表取締役

甘利 治夫

桜の花咲くキャンパスで、晴れの入学式に参加させてもらいました。私の学生のごとく時代も環境も大きく変わりましたが、向上心に燃えた若者たちが、途切れることなく続いているのを見て、失つてはいけないものを感じ、出させてくれました。

私の学生時代は、いわゆる七〇年代の全共闘世代ですので、社会関心や政治意識の高いものでした。そのこともあってマスコミ志望となり、たまたま奈良新聞社に合格したわけです。駆け出し記者のころから、奈良県中を走り、気がつけば三十年余が経過していました。

こうしたなかで、今春、法人化という大変革の時に奈良教育大学のご縁ができたわけです。専門的なことは全く分かりませんが、これまでの仕事を通じて、お役に立てることもあるかと思えます。

そこで奈良教育大学への期待をいくつか述べてみます。

ほとんどの人は、将来の進路を決めるのは学生になってからです。とくに三年生ごろは就職のことを意識した生活となります。ところが「教育

大学」は、まず基本的に「教員養成」という、確かな目標があり、受験生のほとんどがそのつもりで入学してきます。これだけなら、他府県の教育大学や教育学部と同じなので、どこで学んでもいいでしょう。今度の法人化されたことをチャンスととらえ、「奈良」を冠した「奈良」教育大学であることに、こだわりたいと思います。

次に、昨今の年少者や教育現場における異常な事件を見れば、教育の重要性は国民全体の課題でもありません。「自信を持って人材を送り出せる」、そんな大学であってほしいし、他の大学との比較などする必要はなく、「奈良方式」ともいえる「教育」のモデル大学を目指してもらいたい。

そのなかで奈良という地域との関わりが重要になると思います。単なる地域への開放ではなく、地域振興、地域と共にとの視点が求められましょう。生きた社会、とくに民間との関係のなかから、新しい大学像が生まれるのではないのでしょうか。

刻々と変化する日々の報道の現場にいるものとして、そんなことを一緒に考えていきたいと思っています。